

機械器具 12 理学診療用器具
結石破碎装置
管理医療機器

バリ奥斯 370

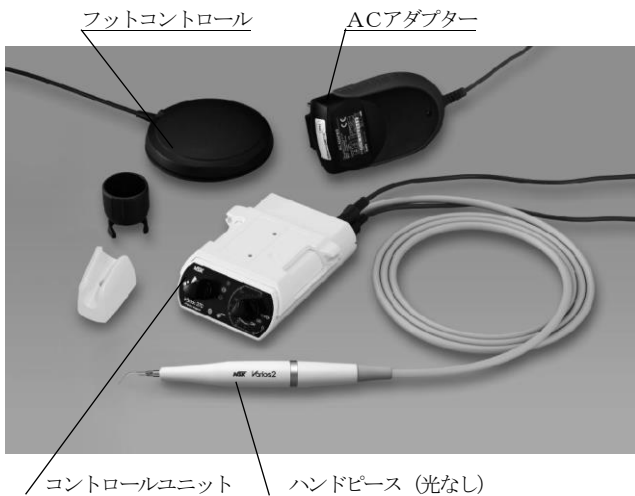
【禁忌・禁止】

- ① 爆発の危険性のある室内、可燃物質の近辺では使用しないこと。
特に可燃性の麻酔を行った患者へは使用しないこと。
[爆発のおそれ]
- ② スケーリングの際は必ず十分な注水をしながら行うこと。
[歯面の損傷、ハンドピースの発熱のおそれ]
- ③ チップが直接歯肉、粘膜、皮膚に触れないこと。
[傷、やけどのおそれ]

【併用禁忌】

- ① 本製品は、電磁妨害波が存在する環境下では誤動作を起こす可能性がある。電磁波を発生させる機器の周辺には設置しないこと。
- ② 本製品は、電気メスの影響を受ける可能性があるため、電気メス使用時には必ず電源を OFF にすること。

【形状・構造等】



【品目仕様等】

電源電圧……………AC100V 50/60Hz
駆動周波数……………28kHz～32kHz
電源入力……………25VA

【使用目的】

先端に取り付けたチップを振動させ、患者の歯牙表面に付着した歯石を除去するために用いる。また取り付けるチップにより歯肉縁下の歯石除去、歯の少量形成、切削・研削、歯根膜の剥離、尿路結石の粉碎に使用する。

【操作方法】

1. 使用前の準備

- ①コントロールユニットの背面にある外部注水コネクターへ水チューブセットを差し込み、もう一端を水供給回路（水道又は給水タンク）へ接続する。
- ②次に、出力調整ノブの位置がOFFになっていることを確認し、ACアダプターを商用電源（AC100V）へ接続する。
- ③使用する目的及び部位に合わせてチップを選択し、ハンドピース先端に取り付ける。

2. 使用方法

- ①出力調整ノブをOFFからONの位置にし、更に先端に取り付けたチップに合わせ、出力の強さを設定する。
- ②フットスイッチを踏み、本器を起動させる。作動を開始させるとチップが超音波振動する。注水量は注水量調整ノブにより調整する。

3. 使用後

- ①出力調整ノブの位置をOFFにする。
- ②ハンドピース及びチップを洗浄し、滅菌を行う。

4. 滅菌について

直接患者と接触するハンドピース及びチップさらにチップレンチ、滅菌ケースは、135℃までのオートクレーブを行うことができる。

例）121℃で20分間、または132℃で15分間。

【使用上の注意】

詳細については取扱説明書を参照すること。

- ① 濡れた手で電源コードを抜き差ししないこと。
- ② コントロールユニットに水がかからないように注意すること。
- ③ 使用する前に必ず患者の口腔外で作動させ、点検を行うこと。また、使用中はチップの緩み等にご注意すること。その時々少しでも異常を感じたら使用を中止し販売店へ連絡すること。
- ④ 電源コードは必ずアース付きプラグに挿入すること。
- ⑤ チップは必ず指定されたパワーレンジ（チップのケースに記載しています）またはそれ以下で使用する。
- ⑥ チップは研いどり、曲げて角度を変えたりしないこと。
- ⑦ チップは使用すると摩耗する。摩耗してくると出力が弱くなるので、弱くなったと感じたらチップを新しいものと交換すること。
- ⑧ チップは付属のチップ交換レンチで確実に締め付けること。
- ⑨ チップのねじの部分にゴミが付いたまま取り付けると振動が弱くなったり、出力しないことがある。ねじの部分にゴミが付着していたら清掃すること。
- ⑩ ハンドピースを取り付けずに電源スイッチをONにしないこと。
- ⑪ 強い衝撃を与えないこと。特に落下させないよう注意を払うこと。
- ⑫ 他社メーカーのチップは装着しないこと。動作しなかったり、熱を持つことがある。チップは必ず弊社のバリ奥斯チップを使用すること。

取扱説明書を必ずご参照ください。

- ⑬ ハンドピースを滅菌のため等で取り外す際は必ずチップを取り外してから行うこと。
- ⑭ 発振状態のハンドピースやハンドピースコードのすぐ近くにコンピュータやLAN用ケーブルがある場合、それらに影響が出ることがある。また近くにラジオの受信機があるとノイズが入ることがある。
- ⑮ 使用後は電源スイッチを切ること。また長期間使用しない場合は電源プラグを取り外し、コントロールユニット内の水を抜くこと。
- ⑯ 電源コードやハンドピースコードはプラグ部分を持って引き抜くこと。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1) 貯蔵・保管方法

- ① 水のかからない場所に保管すること。
- ② 温度、湿度、ほこり、塩分、イオウ分を含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそれのない場所に保管すること。
- ③ 傾斜のない、また振動、衝撃などの加わらない場所に安定状態にて保管すること。
- ④ 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。

2) 耐用期間

製造の日から、正規の保守点検を行った場合に限り7年間とする。

【保守・点検に係わる事項】

詳細については取扱説明書を参照すること。

- ① 機器及び部品は必ず定期点検を行うこと。
- ② ハンドピース及びチップは、各患者治療毎に121℃で20分または132℃で15分のオートクレーブ滅菌を行うこと。
- ③ しばらく使用しなかった機器を再使用するときには、使用前に装置が正常且つ、安全に作動することを確認すること。

【包装】

以下のものが1箱の中に入る。

- ・コントロールユニット……………1個
- ・ハンドピース（光なし）……………1本
- ・フットコントロール……………1個
- ・チップ交換レンチ……………1個
- ・水フィルターセット……………1本
- ・ACアダプター……………1個
- ・チップ……………2本
- ・その他付属品類……………1式

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は住所等】

名 称：株式会社ナカニシ

住 所：〒322-8666

栃木県鹿沼市下日向700

TEL：0289-64-3380

FAX：0289-62-5636

取扱説明書を必ずご参照ください。

機械器具 12 理学診療用器具
結石破碎装置
管理医療機器

バリ奥斯 370 Lux

【禁忌・禁止】

- ① 爆発の危険性のある室内、可燃物質の近辺では使用しないこと。
特に可燃性の麻酔を行った患者へは使用しないこと。
[爆発のおそれ]
- ② スケーリングの際は必ず十分な注水をしながら行うこと。
[歯面の損傷、ハンドピースの発熱のおそれ]
- ③ チップが直接歯肉、粘膜、皮膚に触れないこと。
[傷、やけどのおそれ]

【併用禁忌】

- ① 本製品は、電磁妨害波が存在する環境下では誤動作を起こす可能性がある。電磁波を発生させる機器の周辺には設置しないこと。
- ② 本製品は、電気メスの影響を受ける可能性があるため、電気メス使用時には必ず電源をOFFにすること。

【形状・構造等】



【品目仕様等】

電源電圧……………AC100V 50/60Hz
駆動周波数……………28kHz～32kHz
電源入力……………25VA

【使用目的】

先端に取り付けたチップを振動させ、患者の歯牙表面に付着した歯石を除去するために用いる。また取り付けのチップにより歯肉縁下の歯石除去、歯の少量形成、切削・研削、歯根膜の剥離、尿路結石の粉碎に使用する。

【操作方法】

1. 使用前の準備

- ①コントロールユニットの背面にある外部注水コネクタへ水チューブセットを差し込み、もう一端を水供給回路（水道又は給水タンク）へ接続する。
- ②次に、出力調整ノブの位置がOFFになっていることを確認し、ACアダプターを商用電源（AC100V）へ接続する。
- ③使用する目的及び部位に合わせてチップを選択し、ハンドピース先端に取り付ける。

2. 使用方法

- ①出力調整ノブをOFFからONの位置にし、更に先端に取り付けたチップに合わせ、出力の強さを設定する。
- ②フットスイッチを踏み、本器を起動させる。作動を開始させるとチップが超音波振動する。注水量は注水量調整ノブにより調整する。

3. 使用後

- ①出力調整ノブの位置をOFFにする。
- ②ハンドピース及びチップを洗浄し、滅菌を行う。

4. 滅菌について

直接患者と接触するハンドピース及びチップさらにチップレンチ、滅菌ケースは、135℃までのオートクレーブを行うことができる。

例) 121℃で20分間、または132℃で15分間。

【使用上の注意】

詳細については取扱説明書を参照すること。

- ① 濡れた手で電源コードを抜き差ししないこと。
- ② コントロールユニットに水がかからないように注意すること。
- ③ 使用する前に必ず患者の口腔外で作動させ、点検を行うこと。また、使用中はチップの緩み等に注意すること。その時少しでも異常を感じたら使用を中止し販売店へ連絡すること。
- ④ 電源コードは必ずアース付きプラグに挿入すること。
- ⑤ チップは必ず指定されたパワーレンジ（チップのケースに記載しています）またはそれ以下で使用する。
- ⑥ チップは研いどり、曲げて角度を変えたりしないこと。
- ⑦ チップは使用すると摩耗する。摩耗してくると出力が弱くなるので、弱くなったと感じたらチップを新しいものと交換すること。
- ⑧ チップは付属のチップ交換レンチで確実に締め付けること。
- ⑨ チップのねじの部分にゴミが付いたまま取り付けると振動が弱くなったり、出力しないことがある。ねじの部分にゴミが付着していたら清掃すること。
- ⑩ ハンドピースを取り付けずに電源スイッチをONにしないこと。
- ⑪ 強い衝撃を与えないこと。特に落下させないよう注意を払うこと。
- ⑫ 他社メーカーのチップは装着しないこと。動作しなかったり、熱を持つことがある。チップは必ず弊社のバリ奥斯チップを使用すること。

取扱説明書を必ずご参照ください。

- ⑬ ハンドピースを滅菌のため等で取り外す際は必ずチップを取り外してから行うこと。
- ⑭ 発振状態のハンドピースやハンドピースコードのすぐ近くにコンピュータやLAN用ケーブルがある場合、それらに影響が出ることがある。また近くにラジオの受信機があるとノイズが入ることがある。
- ⑮ 使用後は電源スイッチを切ること。また長期間使用しない場合は電源プラグを取り外し、コントロールユニット内の水を抜くこと。
- ⑯ 電源コードやハンドピースコードはプラグ部分を持って引き抜くこと。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1) 貯蔵・保管方法

- ① 水のかからない場所に保管すること。
- ② 温度、湿度、ほこり、塩分、イオウ分を含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそれのない場所に保管すること。
- ③ 傾斜のない、また振動、衝撃などの加わらない場所に安定状態にて保管すること。
- ④ 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。

2) 耐用期間

製造の日から、正規の保守点検を行った場合に限り7年間とする。

【保守・点検に係わる事項】

詳細については取扱説明書を参照すること。

- ① 機器及び部品は必ず定期点検を行うこと。
- ② ハンドピース及びチップは、各患者治療毎に121℃で20分または132℃で15分のオートクレーブ滅菌を行うこと。
- ③ しばらく使用しなかった機器を再使用するときには、使用前に装置が正常且つ、安全に作動することを確認すること。

【包装】

以下のものが1箱の中に入る。

- ・コントロールユニット……………1個
- ・ハンドピース（光付き）……………1本
- ・フットコントロール……………1個
- ・チップ交換レンチ……………1個
- ・水フィルターセット……………1本
- ・ACアダプター……………1個
- ・チップ……………2本
- ・その他附属品類……………1式

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は住所等】

名 称：株式会社ナカニシ

住 所：〒322-8666

栃木県鹿沼市下日向700

TEL：0289-64-3380

FAX：0289-62-5636

取扱説明書を必ずご参照ください。

機械器具 12 理学診療用器具

結石破碎装置
管理医療機器

「バリ奥斯 970」、「バリ奥斯 370」、「バリ奥斯 370 Lux」の付属品 バリオス用チップ

【禁忌・禁止】

- ① チップは必ず指定されたパワーレンジ（チップのケースやチップカードに記載している）またはそれ以下で使用する事。

〔チップ破損のおそれ〕

- ② 変形したり、摩耗したチップは使用しないこと。

〔チップ破損によるけがのおそれ〕

- ③ チップを砥いて使用しないこと。

〔チップ破損のおそれ〕

- ④ 錆の発生したチップは使用しないこと。

〔チップ破損によるけがのおそれ〕

【形状・構造等】

本添付文書は、以下の製品に共通である。

販売名
バリ奥斯 970
バリ奥斯 370
バリ奥斯 370 Lux

スケーリング用
G1（代表モデル）



ルートプレーニング用
P1（代表モデル）



少量形成、切削・研削用
G61D（代表モデル）



歯根膜剥離用
G90（代表モデル）



尿路結石用
E50（代表モデル）



【使用目的】

販売名：「バリ奥斯 970」、「バリ奥斯 370」、「バリ奥斯 370 Lux」と組み合わせ、

【形状・構造等】に記載の用途で使用する。

【操作方法又は使用方法等】

最初の使用にあたっては、必ずオートクレーブ滅菌を行うこと。

1. 使用前の準備

使用に応じてチップを選択し、ハンドピースへ取り付ける。

2. 使用方法

ハンドピースを作動させてチップを振動させ、作業を開始する。

3. 使用後の処置

ハンドピースからチップを取り外し、チップをオートクレーブ用バッグに入れて135℃までのオートクレーブ滅菌を行う。

【使用上の注意】

- ① 有資格者による患畜の治療にのみ使用のこと。
- ② このチップは、株式会社ナカニシ製の結石破碎装置専用である。他の製品では使用しないこと。販売名：バリ奥斯 750、バリ奥斯 350、バリ奥斯 350 LUX、バリ奥斯 560 でご使用になる場合は製造販売業者まで問い合わせのこと。
- ③ チップをハンドピースに取り付けた後、確実にロックされているか確認すること。
- ④ 使用する前に口腔外で空振動させ、振動、音、温度（発熱）等に異常を感じたら使用を中止すること。
- ⑤ 振動中チップに長い時間触れたりつまんだりしないこと。
- ⑥ 治療部位に、無理な力を加えて使用しないこと。
- ⑦ 落下させるなど強い衝撃を与えないこと。
- ⑧ チップは使用すると摩耗する。摩耗してくると出力が弱くなるので、弱くなったと感じたらチップを新しいものと交換すること。
- ⑨ チップのねじの部分にゴミが付いたまま取り付けると振動が弱くなったり、出力しないことがある。ねじの部分にゴミが付着していたら清掃すること。

【使用後の処理】

廃棄に当たっては、「感染性廃棄物の適正処理について」（平成16年3月16日付、環産産発第040316001号）に従うこと。

ア 市町村の指示に従って処理すること。

イ 自ら廃棄又は産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物の資格を有する処理業者に廃棄を依頼すること。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1) 貯蔵・保管方法

- ① 水のかからない場所に保管すること。
- ② 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分を含んだ空気などにより悪影響が生ずるおそれのない場所に保管すること。

【保守・点検に係わる事項】

- ① 各患畜の治療後、必ずオートクレーブ滅菌を行うこと。
- ② 135℃までの温度でオートクレーブ滅菌を行うこと。
例) 121℃で20分間、または132℃で15分間。

【包装】

チップには下記の包装形態がある。

<単品包装>

1 ケースの中へチップが1 本入る。

<パック包装>

- ・ 1 ケースの中へ同じチップが複数本入る。
- ・ 1 ケースの中へ異なるチップが複数本入る。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は住所等】

製造販売業者：株式会社 ナカニシ

住 所：〒322-8666

栃木県鹿沼市下日向700

ナカニシお客様相談窓口



0120-7242-56

受付時間 9:00～17:00（土・日祝祭日を除く）

TEL：0289-64-3380（代表）

FAX：0289-62-5636

製造業者：株式会社 ナカニシ